



# Weekly 尾張旭ロータリークラブ

・会長 舟橋龍秀・幹事 松永洋子・公共イメージ向上委員長 熊澤 功  
 ・例会日 毎週金曜日 12:30 ・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田 2570-3  
 ・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945  
 E-mail : jimmu@owariasahi-rc.org URL : http://www.owariasahi-rc.org

**2020-21 年度地区方針「行動するロータリアン！世界で何かよいことをしよう、TOGETHER！」**

**本日 第2389回 2020年12月18日(金) No. 2271**

**本日のプログラム Today's Program**

**卓話担当者:プログラム委員会**

**点 鐘 12:30**

**卓 話 者:米山記念奨学生**

**オトゴンバートル・ドルジンスレンさん**

**静 聴 「 四つのテスト 」**

**演 題:「 自己紹介 」**

**前回 第2388回 2020年12月11日(金) 記 録**

○出席者：会員 23 名中 15 名出席 出席率 65.21%

**会長あいさつ 舟橋 龍秀**



本日の例会、来週 18 日そして新春 1 日の 3 回に例会では、食事の提供を休止することになりました。これは、現下の新型コロナウイルスの感染者の急増に対応するためです。尾張旭市においては、

12 月に入って、ほぼ新規感染者が報告されています。隣接する瀬戸市や日進市でも感染の勢いが増しています。尾張旭市では、幸いクラスターが発生したという情報はありますが、安心はできません。会食を介して感染が広がるということが、感染対策チームなどから連日注意喚起がなされています。こうした状況下において、4RC でも例会自体を休止しているクラブもあります。尾張旭 RC 会長としては、RC の根幹である例会の開催はできるだけ維持していきたいと考えています。そうした観点から、7 日の理事役員会に諮り、感染のリスクが高い食事の提供を当面休止するという判断をいたしました。例会と食事はセットになったもので、金曜日の昼食を例会場で摂るということが、生活の一部になっている会員も多いことと思います。私もその一人です。しかし、例会を通して感染者を出さないということが、

最も重要なことです。そのことをご理解の上、例会にご参加していただきたいと思ひます。

コロナ感染は、明らかに第 3 波の只中にあります。緊急事態宣言が発出された 4 月の第 1 波の時と比較して、その感染者数は非常に増えています。その時は、新型コロナウイルスに対する知識も少なく、我々の不安は非常に大きいものでした。そして、政府の緊急事態宣言によって、繁華街の商業施設はほとんどが休業し、繁華街の人でも極めて少なくなりました。その効果か、感染者すうは、非常に減少し、東京都でも数十人くらいまで減少しました。その後、7 月頃から我々の警戒心も緩み、GO to TRAVEL のキャンペーンが始まった頃から、次第に感染者数が増え始め、第 2 波が始まりました。ただこの時の感染者の多くは 20 代、30 代の若年者で、無症状ないし軽症の人が大半で、重症者が比較的少なかったことで、入院病床はそれほど逼迫していない状況でした。その後、夏の終わり頃からまた感染者が増え始め、11 月、12 月には、ほぼ毎日、日本全国で新たな感染者が報告され、「過去最高」という数になっています。第 3 波が、これまでと最も違う点は、感染者が、若年層から中高年層にシフトしていることです。高齢者は重症化しやすいことは以前から指摘されているところですが、実際に、愛知県でも、中等症、重症の患者が増え、それに対応する病床が、非常に厳しくなっています。数字の上では、まだまだ

**疾病予防と治療月間**

	12月25日(金)	1月1日(金)	1月8日(金)	1月15日(金)
例 会 予 定	休会	休会	卓話担当者:田中 祐子さん 卓話者: "	卓話担当者:職業奉仕委員会 卓話者:地区職業奉仕委員会
	定款により休会	定款により休会	演題:「生涯現役を叶える為に今日からできる体力メンテナンス」	副委員長 青山 博徳君 (春日井 RC) 演題:「職業奉仕について」

余裕があるようにみえますが、患者を治療する医師、看護師などの医療スタッフが不足し、病床を有効に使用できないという状況になっています。

こうした状況下で政府は、感染の抑え込みと経済の維持を車の両輪のように調整していくと言っていますが、実際、非常に難しいことだと思います。外出は宴会の自粛が求められています。行楽地の人出をみると、個人の努力だけでは、なかなか効果を得ることが難しいようです。我々としては、さらに気を引き締めて、感染のリスクがある行動を控える努力をしないと感染はなかなか収まらないと思います。年末年始には、出掛ける機会が多くなるとは思いますが、「三密」を避けるということをもう一度肝に銘じて行動しなければいけないと思います。そうでないと、また、緊急事態宣言がでて、我々の行動が、今春の第1回目より、さらに厳しい行動の制限が課される可能性があることを忘れてはいけません。

## 幹事報告

本日の会合：第2回戦略委員会 於尾張旭市商工会館内 講習会室（例会場）13：40～

### 【回覧資料】

- ・尾張旭市商工会様より優良従業員表彰式記念撮影協力についての御礼状を頂きました。
- ・尾張旭市青年会議所様 45周年記念誌が届きました。

## ニコボックス

- 本日より食事がありませんが、しばらくご辛抱お願いします。1月22日の創立記念例会にはぜひ食事を復活させたいと思います。どうぞ皆さんご自愛ください。 舟橋 龍秀君、松永 洋子さん
- コロナ拡大中、みなさまお気をつけましょう。  
加藤 清久君
- 冬だまり、バスにて一献 お酒かな 農業はもうけにならぬ命綱 加藤 清久君
- クラブフォーラム楽しみにしています。  
菊田 利昭君、桜井 雅博君
- 体調管理に気を付けましょう。 中森 正裕君
- 本日早退させていただきます。 谷口 亜弥さん

## 第2回戦略委員会

日時：2020年12月11日（金）13:40～

場所：尾張旭市商工会館内 講習会室

議題：1) 新型コロナウイルス禍における例会・行事活動の在り方についてと次年度の方針

- ・いつでも ZOOM 例会に切り替えられるよう準備する。
  - ・警戒ステージにより、例会の開催中止を決めるか検討する。
- 2) 創立50周年事業について
- ・コロナ禍における展開は、状況を見て臨機応変に判断する。
  - ・SDGsの取り組みとして、クラブとしてどうしていくかを具体的に決めていく。
- 3) 会員増強及び新会員に対するフォローについては、新会員にサポート役をつける。

## 卓話

「クラブフォーラム」

50周年記念事業実行委員長  
箕輪 良孝



尾張旭 RC 創立 50 周年にあたり、それぞれの部会長に現時点で決定している事項を説明して頂きます。よろしくお願ひいたします。

式典及び祝賀会担当部会  
古橋 裕志



2021年5月15日に開催予定の50周年記念式典及び祝賀会について、出席者への案内状の作成と、案内先のリストを検討中。また、年明けから会場である名古屋東急ホテルと密に相談し、ご来場の客様に楽しんでいただけるような式典にしていく。ただ、コロナの影響により大幅な変更がありえるので、状況を見極めながら進めて行く。

記念イベント（家族会）部会  
山田 直樹



記念イベント部会としては、米山記念会館（静岡長泉町）訪問家族例会（1泊）を2021年4月11日（日）に計画をしておりますが、状況の変化に対応できるようにしていきます。一度部会で下見に行く予定です。また、密にならないようバスの座席に配慮したいと思いますので、是非ともご家族でのご参加をお願いいたします。

記念建造物部会 西尾 輝久



記念掛け時計を尾張旭市文化会館へと寄贈すべく、からくり時計に業者へ依頼しています。部会を開き、業者・文化会館長と打ち合わせし、現在はデザインを検討しております。

## 12月8日（金）卓話

「地区委員会での活動について」

森井 晴生



8月から毎月2～3回のペースでガバナー事務所にて2時から5時まで休憩も殆どなしで3時間ロータリーについて縛られていますと、日常にまで影響してきます。だんだんどっちが自分の仕事だか分からなくなってきました。そんな中でいろいろ思うことがありますが、その中の一つをお話します。

私はロータリーの奉仕にしても、親睦にしても「真心」の掛け合いだと思っています。「超我の奉仕」などと小難しい言葉を使わなくとも、仕事にも人にも真心を尽くすことだと思います。つまりロータリーとは「真心」を会員一人ひとりが育てる場だと思います。

例会にしても、奉仕活動にしても会員同士の親睦にしても、ロータリーへ参加することによって人のためを思う「真心」をいつも思い起こすことができる。高く跳べなくなったノミが、仲間の中に戻ってまた元のように跳べるようになる、そんなクラブ作りを皆で考えていきたいと思っています。